

川内原子力発電所対策調査特別委員会記録

○開催日時

平成29年10月4日 午後0時5分～午後0時10分

○開催場所

第2委員会室

○出席委員（10人）

委員長	成川幸太郎	委員	杉 菌 道 朗
副委員長	石野田 浩	委員	井 上 勝 博
委員	上 野 一 誠	委員	川 添 公 貴
委員	瀬 尾 和 敬	委員	森 満 晃
委員	川 畑 善 照	委員	坂 口 健 太

○事務局職員

課 長 代 理 瀬戸口 健 一

○審査事件等

行政視察について

△開 会

○委員長（成川幸太郎） それでは、ただいまから川内原子力発電所対策調査特別委員会を開会いたします。

本日の委員会は、お手元に配付しております審査日程により審査を進めたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（成川幸太郎） 御異議ありませんので、お手元に配付しております審査日程により審査を進めます。

ここで、傍聴の取り扱いについて申し上げます。現在のところ、傍聴の申し出はありませんが、会議の途中で傍聴の申し出がある場合は、委員長において、随時、許可します。

△行政視察について

○委員長（成川幸太郎） それでは、行政視察についてを議題とします。

○委員長（成川幸太郎） 本委員会の行政視察については、前回の委員会において協議し、その後、関係機関との調整を行ってききましたので、はじめに、今回の行政視察の計画案について、書記から説明させます。

○事務局書記（瀬戸口健一） それでは、行政視察の概要についてご説明いたします。

資料の方をご準備いただきたいと思います。

まず、日程につきましては、11月9日木曜日、11月10日金曜日の1泊2日で計画しております。

調査先、調査内容につきましては、東海村において原子力防災計画及び避難計画について、次に株式会社日立製作所臨海工場において乾式貯蔵施設、プラントの開発製造状況について、最後に東海発電所及び東海第2発電所において乾式貯蔵施設及び廃炉作業について、調査をしてはと考えております。

行程案につきましては、11月9日朝出発しまして、午後最初に東海村役場のほうで視察を行いたいと考えております。それが終わりますと、日立市のほうに移りまして、日立製作所臨海工場の視察を計画しております。翌日午前中に東海発電所及び東海第2発電所のほうを視察してはと考えております。それが終わりますと、薩摩川内市のほうに帰ってくる計画であります。

○委員長（成川幸太郎） それでは、ただいま説

明ありました計画案について何かご意見はありますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（成川幸太郎） それでは、本委員会の行政視察について、お諮りします。

行政視察については、11月9日・10日に実施し、お手元に配付の内容で調査し、委員派遣の手続きは、委員長に一任いただきたいと思います。

ついては、そのように取り扱うことに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（成川幸太郎） 御異議なしと認めます。よって、そのように決定しました。

以上で、行政視察についてを終了します。

△閉 会

○委員長（成川幸太郎） それでは、本日の日程は終了しました。

以上で、川内原子力発電所対策調査特別委員会を閉会いたします。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会川内原子力発電所対策調査特別委員会
委員長 成 川 幸 太 郎